



文学作品ゆかりの名所を

テクテク散歩



第3回 草加の巻

草加松原周辺の文学者の足跡をたどります

松尾芭蕉「おくのほそ道」に登場する草加を歩きます。百代橋、札幌河岸公園などの名所を巡りながら、水原秋櫻子、正岡子規、高浜虚子らの草加を詠んだ俳人に迫ります。



松尾芭蕉像



河合曾良像



百代橋



「おくのほそ道の風景地 草加松原」標識

2025年

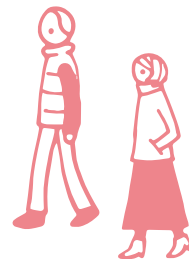
日時 **4月27日(日)** 13:00~15:00(予定) 受付開始:12:45 ※小雨決行

会場 **草加松原周辺** 集合場所:獨協大学前駅東口

定員:30名(先着順) 持ち物:飲み物、軽食(飴など)、雨具、タオルなど

講師:草加宿案内人の会、さいたま文学館 学芸員

申込方法:3月27日(木)から下記の電話もしくは
窓口(さいたま文学館3階事務室)にて受付いたします。



参加費
無料

 彩の国 埼玉県 **さいたま文学館** TEL048-789-1515

〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1-5-9 さいたま文学館
※受付時間 9:00~17:00(月曜日、第4火曜日の休館日を除く)

主催:さいたま文学館 [指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス]



コバトン&さいたまっち